

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 17 年 6 月 30 日 (2005.6.30)

【公開番号】特開 2002-202756 (P2002-202756A)  
 【公開日】平成 14 年 7 月 19 日 (2002.7.19)  
 【出願番号】特願 2001-330199 (P2001-330199)  
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 9 G 3/30

G 0 9 F 9/30

G 0 9 G 3/20

H 0 5 B 33/14

【F I】

G 0 9 G 3/30 K

G 0 9 F 9/30 3 3 8

G 0 9 F 9/30 3 6 5 Z

G 0 9 G 3/20 6 2 3 B

G 0 9 G 3/20 6 2 4 B

G 0 9 G 3/20 6 4 1 D

H 0 5 B 33/14 A

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 10 月 25 日 (2004.10.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】表示装置

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の薄膜トランジスタと E L 素子とを有する画素と、  
信号線と、

前記第 1 の薄膜トランジスタが形成された基板と同一基板上に前記第 1 の薄膜トランジスタと同時に形成された第 2 の薄膜トランジスタと、

オペアンプとを有し、

前記第 2 の薄膜トランジスタは、ダイオード接続されて前記オペアンプの入力に接続され、

前記オペアンプの出力は、前記信号線に接続され、

前記第 1 の薄膜トランジスタのゲートには、前記信号線から信号が入力され、

前記第 1 の薄膜トランジスタのドレイン電流によって、前記 E L 素子に流れる電流が制御されることを特徴とする表示装置。

【請求項 2】

第 1 の薄膜トランジスタと E L 素子とを有する画素と、

信号線と、

前記第 1 の薄膜トランジスタと特性が等しい第 2 の薄膜トランジスタと、  
オペアンプとを有し、

前記第 2 の薄膜トランジスタは、ダイオード接続されて前記オペアンプの入力に接続さ  
れ、

前記オペアンプの出力は、前記信号線に接続され、

前記第 1 の薄膜トランジスタのゲートには、前記信号線から信号が入力され、

前記第 1 の薄膜トランジスタのドレイン電流によって、前記 E L 素子に流れる電流が制  
御されることを特徴とする表示装置。

【請求項 3】

第 1 の薄膜トランジスタと E L 素子とを有する画素と、  
信号線と、

前記第 1 の薄膜トランジスタと極性、閾値電圧、実効移動度、及びゲート絶縁膜の単位  
面積あたりの静電容量が等しい第 2 の薄膜トランジスタと、

オペアンプとを有し、

前記第 2 の薄膜トランジスタは、ダイオード接続されて前記オペアンプの入力に接続さ  
れ、

前記オペアンプの出力は、前記信号線に接続され、

前記第 1 の薄膜トランジスタのゲートには、前記信号線から信号が入力され、

前記第 1 の薄膜トランジスタのドレイン電流によって、前記 E L 素子に流れる電流が制  
御されることを特徴とする表示装置。

【請求項 4】

請求項 1 乃至請求項 3 のいずれか一項において、

前記信号線は、第 3 の薄膜トランジスタを介して一定の電位が与えられることを特徴と  
する表示装置。

【請求項 5】

請求項 1 乃至請求項 4 のいずれか一項において、

前記表示装置を用いたことを特徴とする電子機器。

【請求項 6】

請求項 1 乃至請求項 4 のいずれか一項において、

前記表示装置を用いたことを特徴とするビデオカメラ、デジタルカメラ、ヘッドマウン  
トディスプレイ、画像再生装置、ゲーム機、ナビゲーションシステム、パーソナルコンピ  
ュータ、携帯情報端末、携帯電話または電子書籍。